

7月の園だより (8月合併号)

学校法人 鶴来学園
鶴来第一幼稚園

7月といえば七夕の季節です。幼稚園の七夕飾りにも子どもたちのたくさんの夢が記されていました。「ばあちゃんとじいちゃんがよくなりますように」と家族の幸せを願ったもの、「けーきやさんになりたい」と将来の夢を書いたもの、そして「きゅあえーるになりたい」「かめんらいだーびるどにへんしんできますように」などヒーローやヒロインに憧れたもの、なかには「ドラえもんになりたい！」という微笑ましい夢もありました。

七夕の日は恐らく一年でもっとも多くの人々が星空を見上げ、夢や希望や幸せを願う日ではないかと思います。私は毎年、夏山の白山に登るのですが、標高2000m付近で見る夜空にはもう今にもこぼれ落ちてきそうなくらいたくさんの星が輝き、天の川もはっきりと真っ白に見ることが出来ます。またほんの数秒、空を見上げているだけでも、一つまた一つと願い事が追いつかないくらいたくさんの流れ星を見ることが出来ます。そんな流れ星を見ると私はいつも歌手の“MISIA”さんが歌う「流れ星」という曲を思い出します。TBS系のドラマ「JIN -仁-」の主題歌にもなっていたのでご存知の方も多いかと思いますが、その歌詞に

みんなひとつひとつの光を抱いて生まれてきたんだ。

どうか君を信じて 命いっぱい輝いて。君がりのままで そのままで愛される日が来ますように…

(中略)

みんなひとつひとつの光があるからこんなにきれいなんだ

君が笑ってくれたら 僕の命は輝く。君がりのまます そのまます愛する日が来ますように…

という一節があります。

今は、人と違うことを言ったり、違うことをしたりする事が少しづらいい世の中だと思います。否定されたり偏見にさらされることで自己肯定感を失ってしまったり、この世の中に自分の居場所はないんだと思いつめてしまったり、さまざまな生き難さを感じている子どもが増えています。そういう時代だからこそ、子どもたちそれぞれの良いところ、例えば優しかったり、色んなことに気づくところとか、人と違うユニークな発想が出来るとか、明るく楽しいところとか、シャイなところとか、そういったそれぞれの個性（ユニークなところ）や、素敵なところをしっかりと認め、守ってあげることがとても大切です。

幼児期は、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期です。小学生になると人との違い探しが始まる子ども達もこの時期はまだ自分自身のことを知り、人との違いを違和感なく受け止められる発達の段階です。それぞれに違うところがあっても、それぞれに素敵なおところとして受け止め、まず自分を肯定し、そして同時に仲間を認め合うことの大切さを学ぶ時期でもあります。子ども達が大人となる約20年後の社会は今以上に多様な価値観や文化背景の異なる人々と共に働いたり生活をしたりする時代となっていることでしょう。人の良いところにたくさん気付ける人となって、一人ひとりのその人らしさが活かされるような世界を創造していける未来の担い手へと成長してくれることを願っています。

幼稚園統括園長
中嶋 謙仁

子どもたちの姿（7月）＊抜粋

泣いている友達に気づき、ティッシュを持って来て涙を拭いてあげている子がいました。入園当初は自分のことも出来なくて泣いていた子が、友達のことを気にかける姿に成長を感じました。

先日、研修(視察)で留守にした日、代わりに入ってくれた先生が「〇〇先生は電車に乗って遠くに行った」と話すと、国旗の絵本を持って来て「どこに行った？」と聞く子がいたそうです。世界をテーマにした運動会の影響でしょうね。子どもたちの中の世界が少し広がってくれたかな～。

七夕の願いに歯が抜けますようにと書いた子がいました。回りに何人も歯が抜けた子がいるなか、自分がまだだったので、憧れの気持ちがあったのでしょうか。

運動会でプラカード係になった子が、家で妹と一緒に練習していたそうです。運動会を楽しみにする気持ちが出るな～と思いました。

動物園へ行った時のこと。大きな声で動物さんの名前を呼んだりスキップしたりと可愛い子どもたち。歩いているとポールの上の方に動物柄の旗をみて「あ！しまうまの皮や！！」と言う子がいました！大人では目につかない観察力と表現力に心ほっこりさせられました！

夏に向けトイレトレーニング中のつくしさん。教師から言ってもお家の人から言っても頑なにトイレを嫌がっていたMくん。ところが、先日仲良しのお友達に「Mくんもトイレでしたらいいやん！お兄ちゃんパンツになったらいいん！」と言われ、すぐにジャーと上手にできてみんなで大拍手！すっかり自信がついたようですんなりパンツお兄ちゃんに！この年齢の子達でも友達の影響力ってすごいな～と感心させられました！

運動会のメダルについて話をしていたところ、突然Aちゃんが大きな声で「私ももらったよ。お母さん作ってくれたもん！」「だって本当のとき、一番早く走れたからやからやしっ」とっても自信満々に教えてくれました。一杯練習して頑張ったご褒美！最高の金メダルでした。

ごっこ遊びに夢中の女の子たち。先日、歯科検診で歯医者さんに歯を診てもらった経験から、自由遊び時に歯医者さんごっこが始まりました。椅子を並べてお医者さん、患者さんに分かれ「はい、痛くないですよ。口を開けてください」「はい、お薬出しておきますね」と、本当のお医者さんみたいな会話のやり取りが可愛らしかったです。

地震訓練で机の下に避難する話をした後、「自分達の机がなかったら先生の机に隠れたらいいね。」と発言した子が。そこから「でも先生の机はなんか弱そうだから壊れるんじゃない？」「ロッカーの中はいい？」「ピアノの下は大丈夫？」と隠れられる場所探し。子ども達なりに一生懸命考えている姿が印象的でした。

運動会のご褒美でもらった縄跳び。「縄跳びしていい？」と聞くので、縄跳びの練習してるのかな～と覗いてみると、数人集まって「地球ピョンピョンごっこ」うまく跳べてないけれど・・・子ども達の笑顔に、こちらニコリ。

七夕の短冊に英語で名前を書いている子が、英語が身近になったかな！？

運動会のリレーでケガをした子に対して「大丈夫？」「どんくらい血出たん？もう痛くない？」と負けた事を言うのではなく、怪我の心配をしている姿にジーンとしました。

番外編（おまけ）

テラスに置いてあった園長の園庭用スニーカーにじょーろで水を掛け「おおきくなーれ」という子、大きくなったらサイズが合わなくなっちゃって園長困ります（笑）子どもならではのユニークな発想に思わず笑っちゃいました！

7月の指導計画

幼稚園では各クラスの担任が下記の指導案に基づき、子どもたちの学びと育ちをサポートします。各ご家庭においても下記（今月のねらい）をご理解いただき「今日は幼稚園でどんなことをしたの？」などお子さまとコミュニケーションしたり、同様の視点でお子さまと接していただくことで、お子さまの成長を感じて頂ければと思います。

- 年長 自分なりに目当てを持ち、繰り返し挑戦する面白さを味わう
友達と試したり、考えたりして思いや考えを伝え合いながら、遊びを進める
夏の自然に関心を持ち、遊びや生活に取り入れて楽しむ
- 年中 自分のやりたい遊びや夏ならではの遊びを満足いくまで楽しむ
身近な夏の自然を見たりふれたりして興味関心をもつ
夏の生活の仕方を知り、健康で安全に過ごす
- 年少 水の感触を楽しんだり、心地よさを感じたりする
簡単な製作をすることを楽しむ

プール活動が始まりました

7月に入りプールからも子ども達の賑やかな声が聞こえてきます。さてこれまでもお子さんの体調がすぐれない場合はプールカードでお休みされる旨をご連絡を頂いていますが、今年度より衛生面のさらなる強化のため普段オムツを履いているお子さんについては、プール用のオムツを着用してその上から水着を着るようにしたいと思います。該当されるお子さんにつきましてはドラッグストア等で購入して頂き、プールの日には必ずプールバッグに入れて持たせて頂きますようお願い致します。なおプール活動日の検温と検温結果のプールカードへの記入もお忘れなく。

夏季の服装について

登園後、子ども達は制服から体操服に着替えますが、夏季制服の期間中は園内でより涼しく過ごせるよう、薄手の普段着（Tシャツやタンクトップなどで、汚れてもいい服装）を着用しても結構です。なお、ズボンはいまだにおおりの体操ズボンを着用して下さい。

素足の気持ちいい季節です。サンダルで登園しても結構です。ただしヒールの高いものや滑りやすいクロックスは安全のため避けて下さい。

カレーライスパーティー（7月18日）について

園で育てたジャガイモや玉ねぎ、ズッキーニや茄子、きゅうり!?を使って7月18日（水）に年長さんがカレー作りに挑戦します。この日は全園児で出来上がったカレーをいただきます。給食のメニュー表はお弁当の日になっていますが、おかずはいりません。カレーを食べる為のスプーンと大きめのタッパやお弁当箱（カレー皿の代わりとします）にお子さんが食べられる量のご飯を入れて持たせて下さい（そこにカレーが入るので、ルーの入るスペースを考慮して下さい）

異文化理解・外国語クラスが充実！

これまで当園ではスティーブン先生による外国語クラスを隔週で実施してきましたが、第一幼稚園では先月末から新たにヘマ先生（MS：HEMA SUNDARI VELLALURU）を常勤講師として迎え、異文化理解や外国語教育がさらに充実しました。ヘマ先生はこれまでインドの学校でアート（舞踊・ダンスなど）を教えた経験があり、当園ではその経験を生かして Play Based Learning（遊びの中から学びを得る教育手法）を中心にダンスや歌などを通して外国語（英語）や異文化に子どもたちが触れる機会を増やしていきたいと思っています。より多くのふれあいの機会を設けるため、スクールバスのアテンドなども行います。宜しくおねがい致します。